



CompTIA IT Fundamentals (ITF+)

認定資格試験

出題範囲

試験番号：**FC0-U61**



試験について

CompTIA IT Fundamentals(ITF+) FCo-U61試験は、下記の項目に関し、基礎的な知識を有し、説明をするためのスキルと知識、技術を評価する認定資格試験です。

- ・ コンピューティング
- ・ ITインフラストラクチャ
- ・ ソフトウェア開発
- ・ データベースの活用

これらに加え、下記の項目に関し、実践できるスキルを評価します。

- ・ ソフトウェアのインストール
- ・ 基本的なネットワークの接続
- ・ 基本的なセキュリティリスクの特定と予防措置

さらに、本試験では、トラブルシューティングの理論やデバイスの予防保全の分野における受験者のスキルに関しても評価します。本試験は、IT分野でキャリアを積むことを検討している方や、CompTIA A+といった認定資格の取得を目指す方を対象に開発されています。

IT分野でのキャリアを検討している受験者ための準プロフェッショナル認定資格です。

試験の開発

CompTIA認定資格試験は、ITプロフェッショナルに必要とされるスキルや知識に関して検討する、専門分野のエキスパートによるワークショップ、および業界全体へのアンケート調査結果に基づいて策定されています。

CompTIA認定教材に関するポリシー

CompTIA Certifications, LLCは、無許可の第三者トレーニングサイト（通称「ブレインダンプ」）とは提携関係がなく、これらが提供するいかなるコンテンツも公認・推薦・容認しません。CompTIAの認定資格試験の受験準備にこのような教材を使用した個人は、CompTIA受験者同意書の規定に基づいて資格認定を取り消され、その後の受験資格を停止されます。CompTIAでは、無許可教材の使用に関する試験実施ポリシーをよりよく理解していただくための取り組みを進めています。認定資格試験を受験される方は、**全員CompTIA認定資格試験実施ポリシーをご一読ください**。CompTIAの認定資格試験を受験するための学習を始める前には、必ずCompTIAが定めるすべてのポリシーをご確認ください。受験者には、**CompTIA受験者同意書**の規定を遵守することが求められています。個々の教材が無許可扱い（通称「ブレインダンプ」）になるかどうかを確認するには、CompTIA (examsecurity@comptia.org) までメールにてお問い合わせください。

注意事項

箇条書きで挙げられた項目は、すべての試験内容を網羅するものではありません。この出題範囲に掲載がない場合でも、各分野に関連する技術、プロセス、あるいはタスクを含む問題が出題される可能性があります。CompTIAでは、提供している認定資格試験の内容に現在必要とされているスキルを反映するため、また試験問題の信頼性維持のため、継続的な試験内容の検討と問題の改訂を行っています。必要な場合、現在の出題範囲を基に試験を改訂する場合があります。この場合、現在の試験に関連する資料・教材等は、継続的にご利用いただくことが可能です。

試験情報

| | |
|---------|-------------------|
| 試験 | FCO-U61 |
| 問題数 | 75問 |
| 出題形式 | 単一/複数選択 |
| 試験時間 | 60分 |
| 推奨される経験 | 必要な経験は特にありません |
| 合格ライン | 650 (900までのスコア形式) |

出題範囲（試験分野）

下表は、この試験における試験分野（ドメイン）と出題比率の一覧です。

| 試験分野 | 出題比率 |
|---------------------|------|
| 1.0 ITの概要と専門用語 | 17% |
| 2.0 インフラストラクチャ | 22% |
| 3.0 アプリケーションとソフトウェア | 18% |
| 4.0 ソフトウェア開発 | 12% |
| 5.0 データベースの基礎 | 11% |
| 6.0 セキュリティ | 20% |
| 計 | 100% |



1.0 ITの概要と専門用語

1.1 それぞれの表記法を比較対照することができる。

- 2進法
- 16進法
- 10進法
- データ表現
 - ASCII
 - ユニコード

1.2 基礎データの種類とその特性を比較対照することができる。

- Char型
- String型
- Number型
 - Integer型
 - Float型
- Boolean型

1.3 基本的なコンピューティングとプロセスを説明することができる。

- インプット
- プロセッシング
- アウトプット
- ストレージ

1.4 データと情報の価値を説明することができる。

- 資産としてのデータと情報
- セキュリティ投資の重要性
- 情報作成とデータの関連
- 知的財産
 - 商標
 - 著作権
 - 特許
- デジタル製品
- データドリブン経営のビジネス判断
 - データ収集
 - データ解析
 - 有意義なレポート



1.5 一般的な単位を比較対照することができる。

| | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • ストレージ単位 <ul style="list-style-type: none"> - ビット - バイト - KB - MB - GB | <ul style="list-style-type: none"> - TB - PB • 処理能力単位 <ul style="list-style-type: none"> - bps - Kbps - Mbps | <ul style="list-style-type: none"> - Gbps - Tbps • 処理速度単位 <ul style="list-style-type: none"> - MHz - GHz |
|---|---|--|

1.6 トラブルシューティング方法について説明することができる。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • 問題を特定する <ul style="list-style-type: none"> - 情報を収集する - 可能であれば、問題を再現する - ユーザーに質問する - 症状を特定する - 変更された部分の有無を判定する - 複数の問題に個別に取り組む • 該当する場合、ナレッジベース/インターネットでリサーチ • 想定される原因の仮説を立てる <ul style="list-style-type: none"> - 明白と思われる点も確認する - 複数の方法を考える <ul style="list-style-type: none"> - 分割統治 | <ul style="list-style-type: none"> • 仮説を検証して原因を特定する <ul style="list-style-type: none"> - 仮説が証明された場合（根本原因の証明）、問題解決に向けた今後の対応を決定する - 仮説が証明されなかった場合、仮説を立て直すか、エスカレーションする • 問題解決のための対応計画を策定し、潜在的な影響を分析する • 計画を実行するか、必要に応じてエスカレーションする • システム全体の機能を検証し、該当する場合は予防対策を実施する • 原因、対策、結果を文書化する |
|---|--|



2.0 インフラストラクチャ

2.1 入力/出力デバイスインターフェースの一般的な種類を区別することができる。

• ネットワーク

- 有線
 - テレフォンコネクタ (RJ11)
 - イーサネットコネクタ (RJ45)
- 無線
 - Bluetooth
 - NFC

• 周辺機器

- USB
- FireWire
- Thunderbolt
- Bluetooth
- RF

• グラフィックデバイス

- VGA
- HDMI
- DVI
- DisplayPort
- Mini DisplayPort

2.2 与えられたシナリオに基づいて、ノートパソコン/PCに一般的な周辺機器の設定とインストールを実施することができる。

• 機器

- プリンター
- スキャナー
- キーボード
- マウス

- カメラ
- 外付けハードドライブ
- スピーカー
- ディスプレイ

• インストールの種類

- プラグアンドプレーとドライバーでのインストールの違い
- その他必要手順
- IPベースの周辺機器
- Webベースの設定手順

2.3 一般的なコンピュータの内部コンポーネントの目的を説明することができる。

• マザーボード/システムボード

• ファームウェア/BIOS

• RAM

• CPU

- ARM
 - 携帯電話
 - タブレット

- 32ビット

- ラップトップ
- ワークステーション
- サーバー

- 64ビット

- ラップトップ
- ワークステーション
- サーバー

• ストレージ

- ハードドライブ
- SSD

• GPU

• 冷却

• NIC

- 有線と無線の違い
- オンボードとアドオンカードの違い

2.4 一般的なインターネットサービスのタイプを比較対照することができる。

• 光ファイバー

• ケーブル

• DSL

• 無線

- 高周波帯
- 衛星
- セルラー

2.5 ストレージの種類を比較対照することができる。

- ・揮発性と不揮発性の違い
- ・ローカルストレージの種類
 - RAM
 - ハードドライブ
 - ソリッドステートとスピニングディスクの違い
- 光学
- フラッシュドライブ
- ・ローカルネットワークストレージの種類
 - NAS
 - ファイルサーバー
- ・クラウドストレージサービス

2.6 一般的なコンピュータデバイスと使用目的を比較対象することができる。

- ・携帯電話
- ・タブレット
- ・ラップトップ
- ・ワークステーション
- ・サーバー
- ・ゲームコンソール
- ・IoT
 - 家庭用機器
 - 家庭用オートメーションデバイス
 - サーマスタット
 - セキュリティシステム
- スマートカー
- IPカメラ
- ストリーミングメディアデバイス
- 医療機器

2.7 基本的なネットワークの概要を説明することができる。

- ・ネットワーク通信の基礎
 - パケット通信の基礎
 - DNS
 - URLからIPへの変換
 - LANとWANの違い
- ・デバイスのアドレス
 - IPアドレス
 - MACアドレス
- ・基本的なプロトコル
 - HTTP/S
 - POP3
 - IMAP
 - SMTP
- ・デバイス
 - モデム
 - ルーター
- スイッチ
- アクセスポイント
- ファイアウォール

2.8 与えられたシナリオに基づいて、基本的な無線ネットワークをインストール、設定し、セキュリティを維持することができる。

- ・802.11a/b/g/n/ac
 - 古い規格と新しい規格の違い
 - 速度制限
 - 干渉係数と減衰係数
- ・ベストプラクティス
 - SSIDを変更する
 - デフォルトのパスワードを変更する
- 暗号化と非暗号化の違い
 - オープン
 - キャプティブポータル
 - WEP
 - WPA
 - WPA2



3.0 アプリケーションとソフトウェア

3.1 オペレーティングシステムの使用目的を説明することができる。

- アプリケーションとハードウェア間のインターフェース
- ディスク管理
- 処理管理/スケジュール
 - Killプロセス/タスクの終了
- アプリケーション管理
- メモリ管理
- デバイス管理
- アクセスコントロール/保護
- OSの種類
 - モバイルデバイスOS
 - ワークステーションOS
- サーバーOS
- 組み込みOS
 - ファームウェア
- ハイパーバイザー (Type I)

3.2 オペレーティングシステムのコンポーネントを比較対照することができる。

- ファイルシステムと機能
 - ファイルシステム
 - NTFS
 - FAT32
 - HFS
 - Ext4
- 特性
 - 圧縮
 - 暗号化
- パーミッション
- ジャーナリング
- 制限
- 命名規則
- ファイル管理
 - フォルダ/ディレクトリ
 - ファイルの種類と拡張子
 - パーミッション
- サービス
- プロセス
- ドライバー
- ユーティリティ
- タスクのスケジュール
- インターフェース
 - コンソール/コマンドライン
 - GUI

3.3 ソフトウェアの使用目的と適切な使用方法に関して説明することができる。

- プロダクティビティソフトウェア
 - ワードプロセッサソフトウェア
 - スプレッドシートソフトウェア
 - プレゼンテーションソフトウェア
 - ウェブブラウザ
 - ビジュアルダイアグラムソフトウェア
- コラボレーションソフトウェア
 - Eメールクライアント
 - カンファレンスソフトウェア
- インスタントメッセージソフトウェア
- オンラインワークスペース
- ファイル共有
- 業務用ソフトウェア
 - データベースソフトウェア
 - プロジェクト管理ソフトウェア
 - 業務別特定のソフトウェア
 - 会計ソフトウェア

3.4 アプリケーションアーキテクチャとデリバリーモデルについて説明することができる。

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションのデリバリー方法 <ul style="list-style-type: none"> - ローカルにインストール - ネットワーク不要 - アプリケーションがローカルにプレインストール - ファイルをローカルに保存 - ローカルネットワーク上でホスティング | <ul style="list-style-type: none"> - ネットワークが必要 - インターネットアクセス不要 <ul style="list-style-type: none"> - クラウド上でホスティング - インターネットアクセスが必要 - サービスが必要 - ファイルをクラウドに保存 | <ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションアーキテクチャモデル <ul style="list-style-type: none"> - 一層構成 - 二層構成 - 三層構成 - n層構成 |
|--|--|---|

3.5 与えられたシナリオに基づいて、ウェブブラウザを設定し、利用することができる。

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュ/キャッシュのクリア ・クライアント側のスクリプトを無効化 ・ブラウザのアドオン/機能拡張 <ul style="list-style-type: none"> - 追加 - 削除 - 有効化/無効化 | <ul style="list-style-type: none"> ・プライベートブラウジング ・プロキシの設定 ・証明書 <ul style="list-style-type: none"> - 有効 - 無効 | <ul style="list-style-type: none"> ・ポップアップブロック ・スクリプトブロック ・複数のアプリケーションと互換性のあるブラウザ |
|--|---|--|

3.6 一般的なアプリケーションの概要と使用に関して比較対照することができる。

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・単一プラットフォームソフトウェア ・クロスプラットフォームソフトウェア <ul style="list-style-type: none"> - 互換性に関する懸念 ・ライセンス <ul style="list-style-type: none"> - 単独使用 - グループ使用/サイトライセンス - 同時使用ライセンス | <ul style="list-style-type: none"> - オープンソースとプロプライエタリの違い - サブスクリプションと買い切りの違い - プロダクトキーとシリアルナンバー <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアインストールのベストプラクティス | <ul style="list-style-type: none"> - インストラクションを読む - アグリーメントを読む - 詳細オプション |
|--|--|---|



4.0 ソフトウェア開発の概要

4.1 プログラム言語のカテゴリーに関して比較対照することができる。

- インタプリタ
 - スクリプティング言語
 - スクリプテッド言語
 - マークアップ言語
- コンパイルプログラム言語
 - クエリ言語
 - アセンブリ言語

4.2 与えられたシナリオに基づいて、プログラミング構成テクニックとインタプリタ方式を使用することができる。

- 構成テクニック
 - 擬似コード概要
 - フローチャート概要
 - シーケンス
- ロジックコンポーネント
 - 分岐
 - ループ

4.3 プログラミング概要の目的と利用について説明することができる。

- 識別子
 - 変数
 - 定数
- コンテナ
 - 配列
 - ベクトル
- 関数
- オブジェクト
 - プロパティ
 - 属性
 - 方式



5.0 データベースの基礎

5.1 データベース概要と利用目的について説明することができる。

- ・データベースの利用
 - 作成
 - インポート/入力
 - クエリ
 - レポート
- ・フラットファイルとデータベースの違い
 - 複数同時接続ユーザー
- ・拡張性
 - 速度
 - データの多様性
- ・レコード
- ・ストレージ
 - データの永続性

5.2 さまざまなデータベース構造を比較対照することができる。

- ・構造化、半構造化、非構造化の違い
- ・リレーショナルデータベース
 - スキーマ
 - テーブル
 - 行/レコード
 - フィールド/カラム
- ・プライマリーキー
- ・外部キー
- ・制約
- ・非リレーショナルデータベース
 - キー/バリュー型データベース
 - ドキュメントデータベース

5.3 データベースインターフェースの使用方法を要約することができる。

- ・関連付け方法
 - データ操作
 - Select
 - Insert
 - Delete
 - Update
 - データ定義
 - Create
 - Alter
 - Drop
 - パーミッション
- ・データベースへのアクセス方法
 - 直接/手動アクセス
 - プログラムによるアクセス
 - ユーザーインターフェース/ユーティリティでのアクセス
 - クエリ/レポートビルダー
- ・エクスポート/インポート
 - データベースダンプ
 - バックアップ



6.0 セキュリティ

6.1 機密性、完全性、可用性に関する懸念を要約することができる。

- | | | |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・機密性に関する懸念<ul style="list-style-type: none">- のぞき見 (スヌーピング)- 盗聴- 電信盗聴- ソーシャルエンジニアリング- ゴミあさり (ダンプスターダイビング) | <ul style="list-style-type: none">・完全性に関する懸念<ul style="list-style-type: none">- 中間者攻撃- リプレイ攻撃- 偽装- 未承認の情報変更 | <ul style="list-style-type: none">・可用性に関する懸念<ul style="list-style-type: none">- DoS攻撃- 停電- ハードウェア障害- 故障- サービス停止 |
|---|--|---|

6.2 デバイスのセキュリティ保護とベストプラクティスを説明することができる。

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・デバイスの保護 (モバイル/ワークステーション)<ul style="list-style-type: none">- アンチウイルス/マルウェア対策- ホストファイアウォール- デフォルトのパスワードの変更- パスワードの権限付与- 安全なブラウジング- パッチ適用/更新 | <ul style="list-style-type: none">・デバイス使用のベストプラクティス<ul style="list-style-type: none">- ソフトウェアソース<ul style="list-style-type: none">- 合法的ソースの検証- 合法的なソースのリサーチ- OEMウェブサイトとサードパーティのウェブサイトの違い- 役に立たないソフトウェア | <ul style="list-style-type: none">- のアンインストール- 不要なソフトウェアのアンインストール- 悪意のあるソフトウェアのアンインストール |
|---|---|---|

6.3 行動上のセキュリティの概要を要約することができる。

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・使用する際に想定されるプライバシー<ul style="list-style-type: none">- インターネット<ul style="list-style-type: none">- 各種SNSサイト- Eメール- ファイル共有- インスタントメッセージ- モバイルアプリケーション | <ul style="list-style-type: none">- デスクトップ ソフトウェア- 業務用ソフトウェア- 企業ネットワーク・書面でのポリシーと手順書・機密情報の取り扱い<ul style="list-style-type: none">- パスワード- 個人情報 | <ul style="list-style-type: none">- 顧客情報- 企業機密情報 |
|--|---|---|



6.4 認証、承認、アカウントと否認防止の概要を比較対照することができる。

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • 認証 (Authentication) <ul style="list-style-type: none"> - 単一要素 - 複数要素 - 要素の例 <ul style="list-style-type: none"> - パスワード - PIN - ワンタイムパスワード - ソフトウェアトークン - ハードウェアトークン - 生体認証 - 特定のロケーション | <ul style="list-style-type: none"> - セキュリティに関する質問 - シングルサインオン • 承認 (Authorization) <ul style="list-style-type: none"> - パーミッション - 最小権限モデル - ロールベースアクセス <ul style="list-style-type: none"> - ユーザーアカウントの種類 - ルールベースアクセス - 強制アクセス制御 - 任意アクセス制御 | <ul style="list-style-type: none"> • アカウンティング (Accounting) <ul style="list-style-type: none"> - ログ - トラッキング - ウェブブラウザ履歴 • 否認防止 <ul style="list-style-type: none"> - ビデオ - 生体認証 - 署名 - レシート |
|--|---|---|

6.5 パスワードのベストプラクティスを説明することができる。

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • パスワードの文字数 • パスワードの複雑化 • パスワードの履歴 | <ul style="list-style-type: none"> • パスワードの失効 • 複数サイトにおける同じパスワードの使いまわし | <ul style="list-style-type: none"> • パスワードマネージャー • パスワードのリセット処理 |
|--|--|---|

6.6 暗号化の一般的な使用に関して説明することができる。

- | | | |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • プレーンテキストと暗号文の違い • データ格納時 <ul style="list-style-type: none"> - ファイルレベル - ディスクレベル | <ul style="list-style-type: none"> - モバイルデバイス • 転送データ <ul style="list-style-type: none"> - Eメール - HTTPS | <ul style="list-style-type: none"> - VPN - モバイルアプリケーション |
|---|--|---|

6.7 業務継続の概要に関して説明することができる。

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • フォールトトレランス <ul style="list-style-type: none"> - レプリケーション - 冗長性 <ul style="list-style-type: none"> - データ - ネットワーク - 電源 - バックアップの検討 <ul style="list-style-type: none"> - データ - ファイルのバックアップ | <ul style="list-style-type: none"> - 重要データ - データベース - OSバックアップ - ロケーション <ul style="list-style-type: none"> - ローカルに保存 - クラウドストレージ - オンサイトとオフサイトの違い - コンティンジェンシープラン | <ul style="list-style-type: none"> • 災害復旧 <ul style="list-style-type: none"> - データ復旧 - 優先順位付け - アクセスのリストア |
|---|--|--|

CompTIA IT Fundamentals(ITF+)略語一覧

下記はCompTIA IT Fundamentals(ITF+)試験で使用される略語の一覧です。
受験者は、試験準備の一環としてここに挙げた略語すべてを復習し、
理解することをお勧めします。

| 略語 | 詳細説明 | 略語 | 詳細説明 |
|--------|--|-------|--|
| AC | Alternating Current | ESD | Electrostatic Discharge |
| ACL | Access Control List | EULA | End-User License Agreement |
| AES | Advanced Encryption Standard | FAT | File Allocation Table |
| AIO | All In One | FAT32 | 32-bit File Allocation Table |
| APIPA | Automatic Private Internet Protocol Addressing | FTP | File Transfer Protocol |
| ARM | Advanced RISC Machines | FTPS | File Transfer Protocol over Secure Sockets Layer |
| ARP | Address Resolution Protocol | Gb | Gigabit |
| ASCII | American Standard Code for Information Interchange | GB | Gigabyte |
| BD-ROM | Blu-ray Disc-Read-Only Memory | Gbps | Gigabit per second |
| BIOS | Basic Input/Output System | GHz | Gigahertz |
| CAD | Computer-Aided Design | GPS | Global Positioning System |
| CAM | Computer-Aided Manufacturing | GPU | Graphics Processing Unit |
| CD | Compact Disc | GUI | Graphical User Interface |
| CD-ROM | Compact Disc-Read-Only Memory | HDD | Hard Disk Drive |
| CD-RW | Compact Disc-Rewritable | HDMI | High-Definition Media Interface |
| CPU | Central Processing Unit | HFS | Hierarchical File System |
| CRUD | Create, Read, Update, Delete | HTML | Hypertext Markup Language |
| CSS | Cascading Style Sheets | HTTP | Hypertext Transfer Protocol |
| DC | Direct Current | HTTPS | Hypertext Transfer Protocol Secure |
| DDL | Data Definition Language | ICMP | Internet Control Message Protocol |
| DDoS | Distributed Denial of Service | IDS | Intrusion Detection System |
| DDR | Double Data-Rate | IMAP | Internet Mail Access Protocol |
| DHCP | Dynamic Host Configuration Protocol | IOPS | Input/Output Operations Per Second |
| DIMM | Dual Inline Memory Module | IoT | Internet of Things |
| DLL | Dynamic Link Layer | IP | Internet Protocol |
| DLP | Data Leak Prevention | IPS | Intrusion Prevention System |
| DML | Data Manipulation Language | IR | Infrared |
| DNS | Domain Name Serviceもしくは Domain Name Server | ISP | Internet Service Provider |
| DoS | Denial of Service | Kb | Kilobit |
| DSL | Digital Subscriber Line | KB | KilobyteもしくはKnowledge Base |
| DVD | Digital Versatile Disc | Kbps | Kilobit per second |
| DVD-R | Digital Video Disc-Recordable | LAN | Local Area Network |
| DVD-RW | Digital Video Disc-Rewritable | MAC | Media Access Control |
| DVI | Digital Visual Interface | Mb | Megabit |
| EMI | Electromagnetic Interference | MB | Megabyte |
| eSATA | External Serial Advanced Technology Attachment | Mbps | Megabits per second |
| | | MHz | Megahertz |
| | | MITM | Man in the Middle |

| 略語 | 詳細説明 |
|---------|---|
| MP3 | Moving Picture Experts Group Layer 3 Audio |
| MP4 | Moving Picture Experts Group Layer 4 |
| NAS | Network Attached Storage |
| NDA | Non-Disclosure Agreement |
| NFC | Near Field Communications |
| NIC | Network Interface Card |
| NTFS | New Technology File System |
| OEM | Original Equipment Manufacturer |
| OS | Operating System |
| PB | Petabyte |
| PC | Personal Computer |
| PCI | Peripheral Component Interconnect |
| PCIe | Peripheral Component Interconnect Express |
| PII | Personally Identifiable Information |
| PIN | Personal Identification Number |
| POP | Post Office Protocol |
| POP3 | Post Office Protocol 3 |
| PSU | Power Supply Unit |
| PXE | Preboot Execution Environment |
| RAID | Redundant Array of Independent Disks |
| RAM | Random Access Memory |
| RF | Radio Frequency |
| RJ | Registered Jack |
| RJ11 | Registered Jack Function 11 |
| RJ45 | Registered Jack Function 45 |
| ROM | Read-Only Memory |
| SaaS | Software as a Service |
| SATA | Serial Advanced Technology Attachment |
| SD Card | Secure Digital Card |
| SFTP | Secure File Transfer Protocol |
| SID | System Identifier |
| SMB | Server Message Block |
| SMTP | Simple Mail Transfer Protocol |
| SNMP | Simple Network Management Protocol |
| SOHO | Small Office, Home Office |
| SQL | Structured Query Language |
| SSD | Solid State Drive |
| SSID | Service Set Identifier |
| SSO | Secure Sign-On |
| SSL | Secure Sockets Layer |
| Tb | Terabit |
| TB | Terabyte |
| Tbps | Terabits per second |
| TCP | Transmission Control Protocol |
| TCP/IP | Transmission Control Protocol/Internet Protocol |
| TKIP | Temporal Key Integrity Protocol |
| TLS | Thread Local Storage |
| UPS | Uninterruptable Power Supply |

| 略語 | 詳細説明 |
|------|--|
| URL | Uniform Resource Locator |
| USB | Universal Serial Bus |
| VGA | Video Graphics Arrayもしくは Video Graphics Adapter |
| VoIP | Voice over Internet Protocol |
| VPN | Virtual Private Network |
| WAN | Wide Area Network |
| WAP | Wireless Access Point |
| WEP | Wired Equivalent Privacy |
| WIFI | Wireless Fidelity |
| WLAN | Wireless Local Area Network |
| WPA | Wireless Protected Access |
| WPA2 | Wireless Protected Access 2 |

CompTIA IT Fundamentals(ITF+)推奨ハードウェア およびソフトウェアの一覧

CompTIA IT Fundamentals(ITF+)試験の受験準備として役立てていただくために、
ハードウェアとソフトウェアの一覧を添付しました。

トレーニングを実施している企業でも、トレーニングの提供に必要な実習室
コンポーネントを作成したい場合に役立ちます。各トピックに箇条書きで
挙げられた項目は例であり、すべてを網羅するものではありません。

機材

- ・ワークステーション - 非パッ
ケージワークステーション
- ・無線ルーター
- ・ケーブルモデル
- ・ノートパソコン
- ・簡単なプリンター
- ・外付けストレージデバイス
 - ハードドライブ
 - SSD (ソリッドステートドライブ)
- ・タブレット/スマートフォン
- ・電源タップ/UPS
- ・物理的なネットワーク機器

予備のパーツ/ハードウェア

- ・フラッシュドライブ (バックアップ用)
- ・さまざまなケーブルの種類

ツール

- ・ESDリストバンド (デモ用)
- ・インターネット接続

ソフトウェア

- ・OSメディア
 - Windows
 - Linux
- ・未設定OS画像
- ・アンチマルウェアソフトウェア
- ・プロダクティビティソフトウェア
- ・コラボレーションソフトウェア
- ・ブラウザソフトウェア
- ・バックアップソフトウェア
- ・データベースソフトウェア
- ・ソフトウェア開発パッケージ (IDE)